

さあ、君も先輩達に続け！

添削会の受講生から寄せられた合格メッセージの一部を、紹介させていただきます。ただし、メッセージの中には様々な個人情報が含まれております。それらの個人情報を慎重に取り扱う関係上、個人の特定につながる情報の掲載は控えていただきました。

★ 早い段階から香蘭の傾向をつかめた ★

香蘭対策として、他の教材があまり見当たらない中、最後までしっかりとケアすることができました。実際は過去問を解くことが一番と言われていますが、「それだけで本当に大丈夫なのか？」という疑問があり、過去の問題をアレンジしながら提供いただけるコンパスさんの教材を併用できたことで、より効果のある受験対策ができました。特に国語では1回過去問を解いてしまうと、同じ問題を解く効果が限定的だと感じていましたので、同じ傾向の新しい文章題に会えたことは良かったです。(親が効果的な問題を選んで本人に解かせるということは実際無理に等しいです。) 時間を計りながら教材を解くことで、実際の入試の感覚をつかめることができました。国語については「塾の講義よりも分かりやすい」と本人も申しておりました。元々、国語は苦手意識のある教科でしたので、自信につながったようです。算数についてはもう少しレベルの高い問題でも良かったかなと、個人的には思うところもありましたが、基礎的な問題をしっかり得点していくということが、大事ではありましたので、十分に役立つ内容であったと思います。添削問題については、非常に丁寧なコメントが記載されており、本人のやる気にもつながりました。毎回、答案が返却されてくることを楽しみにしていました。

料金についても、明瞭かつボリュームと比較すると良心的な設定で良かったです。他の教室は、内容も不明瞭ですし、「結局、いくらかかるのだ？」と疑問に思うしまうものもあるので、どうしても二の足を踏んでしまいます。また、適宜相談にも親切に対応していただいたことも感謝しております。香蘭受験に対する理解も深まりました。(思い付きでの相談にも、嫌な顔1つせず対応していただきありがとうございました。)

受験日、当日の「現場でのげげまし」も、最後の後押しになりました。心強かったです。ありがとうございました。香蘭が2回受験になったことについてですが、やはり、1回目の方が確実という印象です。我が家では四谷の合判で、毎回香蘭は80%でしたが、2日目は75%でした。結果、1日目でご縁をいただくことができました。

★ 自信を持って入試に臨めたのはコンパスのお陰 ★

この度は大変お世話になりました。娘は6年生の秋に入って香蘭の過去問に取り組み始めましたが、算数でほとんど点数を取ることが出来ませんでした。元々、算数を苦手としていたのですが、それに加えて、香蘭の問題にはかなり癖があり、あまり相性が良くなかったということもあるようでした。通っている大手学習塾では香蘭に特化した対策を行っておらず、遅ればせながら11月半ばにコンパスの添削指導をお願いすることにしました。併せて、直前教材を購入し、繰り返し問題を解くようにしました。

結果的に、コンパスの指導を受けたことは大正解でした。娘にとって、添削でのコンパスの先生方からの温かい言葉は大きな励みになっていたようです。添削答案にびっしりと記された赤字のメッセージを読み込み、「次はもっと頑張ろう」とモチベーションに繋げていました。

そして、親からすると直前教材の効果が非常に大きかったと感じています。特に、算数の1から4の克服シリーズは、香蘭の過去問を踏まえた類似問題集となっており、癖のある香蘭問題の対策として非常に有効でした。受験前の1ヶ月は、克服シリーズの問題を繰り返し解き、理解の穴を埋めることに専念しました。香蘭の算数では大問1の配点が60点と高いことから、特に1の克服については掲載されている問題をほぼ完全に解けるようにしました。大問1で安定して点数を取れるようになったことが、合格につながったと感じています。

当日の試験後、娘は「昨日復習した算数の問題が出た」と嬉しそうに話し、手応えを感じていました。親としては結果が出るまで気が気でなかったのですが、娘は「トラストミー」と自信満々、夜の結果発表を見ることなく、次の日の試験に備えて早々に寝てしまいました。翌朝、起きた娘に合格したことを伝えると、それほど驚くでもなく「絶対受かると思っていたから」とアッサリしたものでした。ほんの数か月前まで算数で全然点数を取れなかった娘が、自信を持って入試に臨めるまでになったのは、ひとえにコンパスの添削指導と教材のお陰です。先生方、本当にありがとうございました。

★ 香蘭対策の講義・教材について ★

- 入試直前対策教材…10月より販売
 - ・直前教材はとても素晴らしかったです。というのも、過去問は繰り返しやっても、同じ問題は出ないからあまり意味は無いとSAPIXからも言われており、かといってSAPIXで香蘭や中大横浜に特化した対策をしてくれるわけでもありませんでした。直前教材を十分に活用して、何度も何度も解き直しました。これで時間配分、解く順番もよくわかりましたし、本番に出題されるような難易度もわかりましたので、6年秋以降、SAPIXの宿題から似たような問題に学習を絞ることが出来、無駄なく時間を使うことが出来ました。
- V講義…1月13日(日)
 - ・電話で問い合わせした際、「V講義は他の予定を繰り合わせても受講することをおすすめします」とアドバイスを受け受講を決めましたが、おっしゃった通りとても役に立ちました。その一週間後に受けた「ジャストミート予想模試」とあわせて、入試一週間前には両講座で教えていただいたことを思い出しながら、過去問やコンパスの教材を繰り返し解きました。香蘭に特化した内容で、無駄なく勉強できたと思います。おかげ様で、香蘭から初日に合格を頂くことが出来ました。本当にありがとうございました。

- 通信添削や講義全体について
 - ・普段お世話になっている塾では、香蘭の対策講座が無く、香蘭を長く研究されているコンパスさんで見ただけで心強かったです。算数はもともと得意でしたが、国語が伸び悩んでおり、こちらの講座を受講した所、本人も説明が分かりやすいと満足しており、成績も安定してきました。お値段も良心的だと思います。普段の塾とも負担にならずに併用でき、日程も良かったです。もっと、アピールされてよいと思います。
 - ・過去問道場、ダイジェストゼミ、V講義、ジャストミート予想模試に参加しました。本人はわかりやすい授業だったと言っていました。回を重ねる毎に、1日ばかりの長い講義にも慣れ、集中できるようになりました。一緒に同じ中学を目指すお友達もでき、刺激となり楽しく続けることが出来ました。お陰様で合格いたしました。ありがとうございました。
 - ・香蘭が第一志望でしたので、可能な限り受講しました。夏期は通常通っている塾と日程が重ならなかったため、受講しやすかったです。12月ごろに日能研主催のテストが香蘭を会場として行われると知り、会場慣れのために受けたいと思ったのですが、ダイジェストゼミと重なり受験しませんでした。ダイジェストゼミを受けるのは香蘭志望の人がほとんどだと思いますので、皆さん悩まれたのではないかと思います。

- 入試の様子や併願校について
 - ・全講座を受講させていただきました。合格できたのはこちらの講座があってこそだったと思います。2/1で合格を頂いたので2日受験はしておりませんが、算数に関してはコンパスで解いたことのある問題の類似が多く、8割以上取れたとの実感だったようです。国語は記述が少し減り、記号問題が増えた印象との事です。
 - ・コンパス教育センターの香蘭合格通信添削会と「香蘭算数1の特訓」の講義を11月に受講し、「入試直前対策教材」を行って無事に香蘭女学校に合格することができました。本当にありがとうございました。

★ 試験問題は見たことがある問題ばかりに感じた ★

コンパスの教材や先生方の丁寧なご指導のおかげで無事、香蘭に合格することが出来ました。

娘は5年生の時にいった香蘭の文化祭で、第一志望はここにしよう！と決めた為、それなら早めに対策を練ろうと思ったところ、コンパスさんのHPに行き着きました。AHEADからスタートし、添削課題もその他の模試も夏過ぎまでは順調に進んでいました。このままいけば受かるのではいかと甘い考えでおりましたが、とんだ勘違いでした。

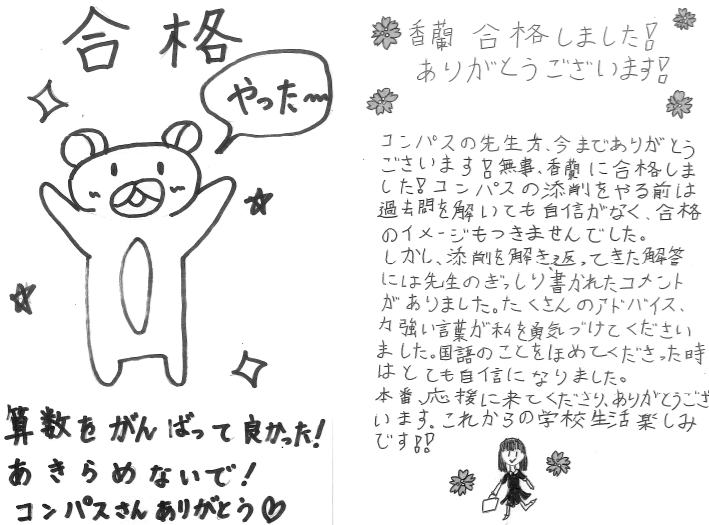
秋になり過去問に手を付けたところ全く点数が取れず、何年分やっても全く合格点に到達せず急に焦りが始まりました。コンパスさんの添削課題や講習などで間違えた問題を、何度も繰り返し解かせたりしましたが、なかなか成績が出ず、四谷の合不合で80%と出ているにも正直全く受かる気がしませんでした。

12月に入ってからは塾の宿題も他校の過去問も一切やらないことにして、コンパスさんの教材と香蘭の過去問に絞ってひたすら解き続けました。結局それでも最後のジャストミート予想模試で合格点には達せず、過去問は10年分やって合格最低点を越えたのはわずか2回だけという超不安だらけの状態のまま本番を迎えました。

2/1は本人が笑顔で出てきたほど自信があったのにも関わらず結果は残念。これは親子で相当落ち込みました。2/2は受験者数も多く高倍率で厳しい戦いになることも分かっていたので、正直諦めかけていたのですが、本人の執念が勝ったのか無事合格を頂くことが出来ました。

前述の通り、12月以降は香蘭の問題に絞って学習していましたが、受験した学校(大宮開成・専大松戸・東京女学館・共立女子)の全てで合格を頂くことができたので、香蘭の対策だけで結果的に他校の対策にもつながったのだと思います。コンパスさんの教材は本当によく研究されており、娘は当日の試験問題は見たことがある問題ばかりに感じたと言っていた程でした。

娘のしつこい質問にも先生方はいつも丁寧に対応いただき、最後の最後まで温かく見守っていただきました。通っていた塾には香蘭の対策クラスは無かったので、塾の土日の講座等は一切受けず、全てコンパスさんの講座を受講しました。国語と算数は本当に最後の最後まで伸ばして頂きました。偏差値や合格可能性のパーセンテージは実質あまり意味がなく、結局いかにいきたい学校に特化した対策ができるかが重要だということを実感しました。コンパスさんに通っていないければ、間違いなく娘の香蘭合格は無かったと思います。本当にありがとうございました。



★ 模試の結果よりも志望校対策が大事 ★

この度は繰り上げ合格にて幸運をつかむことができ、親子共々ようやく穏やかな日々を過ごしております。それも御社のご指導があったからと心より感謝致しております。

我が家には3歳年上の長男がおり、長男も娘も小5の春から少し遅い中学受験勉強の開始であったため、大手ではなく中堅である栄光ゼミナールへの通塾が各々2年間続きました。長男は小6の夏から早稲田アカデミーの冠講座(所謂NNOO)とかけ持ちして、志望校に合格できたこともあり、いかに志望校の問題を研究し対策することが重要であり、合不合等の模試は左程アテにはならないというのが我が家の持論でした。その点、娘は6年春頃に香蘭を第一志望と決意したものの、香蘭に特化した講座が見当たらず、どうしたものかと悩んでいたところ、何かのきっかけで御社の存在を知り、資料を取り寄せたのが受講のきっかけであったと思います。そして、その資料にあった我が家の持論と同じ「大手塾の模試が参考にならない？」という記載を読み、御社の香蘭対策に全て賭けようと親子共々決意した次第です。

受講を始めた当初は、苦手な国語の記述はほとんど書けずにいたのを、添削では本人の誤答に沿った暖かい解説を加えて頂き、娘も何度も読み返しておりました。反面、国語よりも得意な算数は7割以上(時には96点)取れる教材が多く、大手塾に通う同級生に対し、この程度で勝負できるのだろうか…とかあって不安になったこともありましたが、ただ、国算とも、コンパスさんの良い意味での手作り感のある教材が大好きでした。

本番では1日目の試験は手ごたえがあったようだったのですが、まさかの不合格。当然本人もかなり落ち込み、2日目の受験は出願数の多さから受けても無駄かもと正直思いましたが、何とか本人も気持ちを立て直し、再度香蘭へ。試験終了後、校庭で娘と合流時の暗い顔から、香蘭の校内に入るのもこれが最後かと覚悟しました。翌朝、PC画面の発表で、やはり不合格。しかし、繰り上げ合格の欄を再度クリックすると、繰り上げ合格候補者の表示が!! そして、4日13時30分からの繰り上げ連絡開始から30分後の14時ごろ、学校から合格の連絡を頂き、晴れて我が家の中学受験は終了しました。香蘭も2日間受験ということで、特に2日は上位校との併願者が多いということを学校も意識してか、特に算数大問1のレベルが高かったと本人は申しておりました。(最低でも1番で4問落としてしまったと申しておりました。)

最後に、これは我々親の感想ですが、香蘭は国算2科目でも合格はできますが、特に2日の上位校併願者と対等に勝負するには、結局は4科目である程度以上のレベルで無いと、同じ土俵に上がれないと感じております。それが、1日の2科目受験の合格者の少なさに表れていると思います。その意味で、理社についても教材の数がもう少し多くても良いのかなと思っております。



◆ 他の年度の合格体験記もございます ◆

今回お配りしたものとより前の年度の合格体験記もご用意しております。ご希望の方はお電話でご連絡くださるか、コンパスのHP <http://compasseducation.sakura.ne.jp> をご参照下さい。TEL 03-3784-4010

★ 香蘭が第一志望で良かった ★

第一志望である香蘭女学校に何とか合格させていただきました。コンパス教育センターの存在はとても大きく、それ無しでは達成できなかった結果だと確信しております。

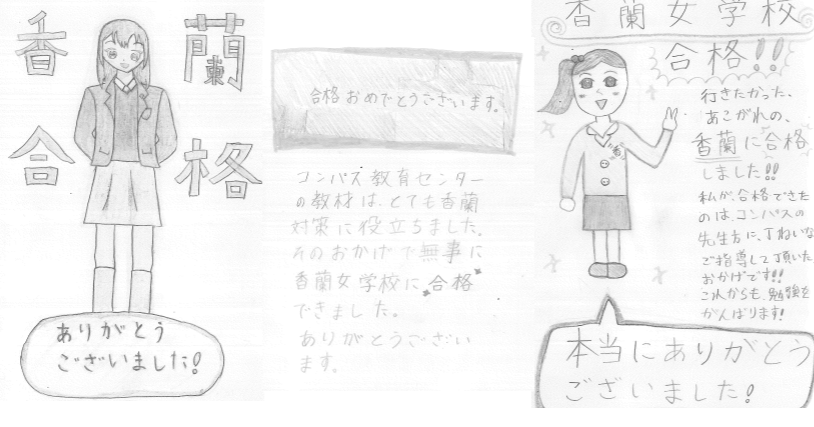
わが娘は日能研に通塾しておりました。1年前の第一志望は横浜雙葉。「日特」という毎週日曜日に行われる志望校別特別講座も、菊名で行われる横浜雙葉の講座へ通っておりました(これは日能研の日特講座に横浜雙葉の設定はあっても香蘭の設定が無かったことも影響しております)。ただ、日を追う毎にもう一つの志望校である香蘭への思いが親子共々強くなっていきまして。

その後、説明会に足を運んだ結果、香蘭を第一志望として、まずは2/1の午前のみへ出願。2/1午後は田園調布の算数1教科入試を検討しましたが、予想難度がかなり高いこともあって、東京女学館の2教科入試に出願しました。

出願後の動向を見て、色々な思いに駆られました。横浜雙葉が想定以上の低倍率に落ち着きそうで、実際、今迄に無いくらいの出願者数の少なさとなっております。一方で香蘭は、去年の人気沸騰の煽りや直前説明会のありえない人気から、「出願を避けるご家庭も出てくるのでは?」という、今思えばあまり根拠のない思いから、若干落ち着くかやや倍率が下がると予想しておりました。しかし、いざ蓋を開けてみると、人気沸騰の昨年を上回る出願数。本当にびっくりしました。サンデーショックの影響もかなりあったのでしょうか。

香蘭の試験当日。手応えはそこそこだったようです。終了後そのまま東京女学館へ。妻が娘に同行して付き添いましたが、15時過ぎに始まる東京女学館の試験の時には、2時間余りの待機時間の長さもあって、娘は疲れ切って全く集中できなかったようです。説明会で言われておりました、出題可能性の高いニュートン算の対策も、結局できずに挑んでしまいました。

その夜。まずは香蘭の結果発表。20時発表予定が少しずれ込んで20時40分発表に。待ちわびていざ家族全員で確認すると、なんと不合格…。受験というものは何が起きるかわからないということは重々承知のつもりでしたが、コンパスの直前の結果でもまあまあ余裕を持って得点できていたので、かなりのショックでした。直ぐに2/2午後の香蘭と2/2午前の田園調布への出願を準備しつつ、2/3以降へ突入した場合の作戦を確認します。それと同時に、22時の東京女学館の合格発表。これも何と不合格。この時の娘の落ち込み様…忘れられません。ただ、結果はどうあれいずれも僅差であったはずであることを、根拠を持って娘に伝えつつ、希望を失わせないようにアドバイスしました。翌日の田園調布と香蘭に備えます。



2/2、試験を終えて帰宅。午前の田園調布には結果的には合格できましたが、150名も昨年比で受験者が増えていたようで、こちらは大変驚きました。香蘭は2/3の朝7時に発表。とりあえず、2/2の田園調布は押さえることが出来たので、2/3の午後以降は回避できる見通しがたって家族一同安心しました。2/3の香蘭の結果がどうであれ東京女学館のリベンジに向かおうと決断。

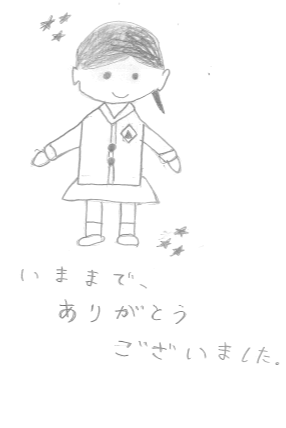
2/3の朝。香蘭は不合格。娘の力量では全く届かないレベルに行ってしまったと予想します。それでも繰り上げ合格者候補に! 2/3の東京女学館も何とかリベンジ成功! 香蘭がダメだった場合に備え、田園調布か東京女学館かを悩みつ、2/4の午後を待ちます。すると、14時過ぎに女神が訪れ、香蘭から繰り上げ合格一報をもらえました。

娘はN研C校に在籍しておりましたが、2/8現在でも娘以外に香蘭への合格者はありません。少なくとも娘と同等かそれ以上のレベルの子が複数人受験していましたが、残念ながら結果が出ていないようです。逆に、同じ横浜雙葉日特に通っていた、同等レベルか若干娘を下回る成績だった子は、頑張っ結果を出せたようです。ことしの横浜雙葉はその志願者数と倍率から、とっておも得だったとも言えるかもしれません。ただ、娘本人はそんな迷いは微塵も無いようで、とにかく香蘭が第一志望で良かったようです。しかし、想定以上の厳しい戦いになってしまいました! 来年以降も同様の傾向が続くとすれば、更なる偏差値の上昇と、試験における予想合格最低ラインの上方修正が必要かもしれません。今後、香蘭を目指すであろう皆様にもお役に立てますと幸いです。

★ コンパスで解いた問題とそっくりな問題が出た ★

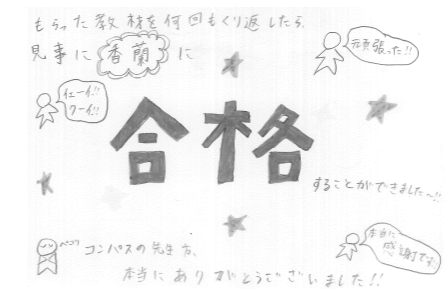
2/2の試験で無事合格をいただくことができました。添削などでは高い合格可能性をいただいていたので、2/1がダメだった時は、本人もかなりショックを受けていたようです。2/2の午前に受けた試験が好感触で、リラックスして午後の香蘭受験に臨めたこと、算数大問でコンパスで解いた問題とそっくりな問題が出たことなどの幸運が重なり、より難しいと言われていた2/2で合格をいただくことができました。本人も何度もコンパスのおかげと話しています。本当にありがとうございました。入会してからの時間は短かったですが、過去問道場で出題パターンに慣れ、時間配分など体に染み込ませることができたと思います。短期間で集中して取り組みことができ、とても良かったです。

香蘭合格!



香蘭に合格しました!!

1日目で合格できたのでとてもうれしいです。コンパスの授業はすごく分かりやすかったです。コンパスの教材をやるととても自信がついて、本番では自分の力を全部出し切れたと思います。本当にありがとうございました!



★ 香蘭対策用の教材で自信をつけた ★

この度はコンパス教育センター様の添削と講義を受けたおかげで、無事に香蘭から合格を頂くことができました。

娘は4年生の時から香蘭女学校に興味を持ち始めたのですが、2回入試になったり、立教推薦枠が増えたりなどから、偏差値がどんどん上がり、正直厳しいかなと思っていました。合不合模試では算数はますます取れていたのですが、国語の成績に波があり、偏差値は50~60を行ったり来たりしていました。6年生の夏休み明けに、6月に頂いていたパンフレットを見てコンパスをやってみようと思った。添削1回目目が返ってきたときは、びっくりと解説が書いてあり、ここまでしてくれるんだと感激しました。算数は金賞シールを頂き、花丸も書かれており、娘は嬉しそうでした。国語のできがやはり良くなかったので、コメントをよく読みながらやり直しました。

通っている塾の課題をやりながら4回の添削課題をするのは大変でしたが、なんとか時間を作り提出しました。入試直前には特に国語に力を入れたかったので、直前教材の「毎日アタック一問」と「ピンポイントテスト」を中心に取り組み、空いた時間で「算数克服」をこなしました。そして、過去問やびったりテスト、入試直前完成テストでも段々点が取れるようになっていき、少し自信になりました。

当日は倍率も高く、大丈夫かなと思っておりましたが、1回目で合格を頂くことができました。これも、香蘭対策用の教材をたくさん解くことで問題に慣れ、自信をつけることができたおかげだと思っております。ありがとうございました。

★ 温かいお言葉と丁寧な指導に感謝 ★

パンフレットに、講義の明確な目的が詳しく提示されていたため、迷うことなく申し込みました。V講義で、中にはお友達同士で参加している人がいる中で、誰も知らない人がいない環境で一日中、香蘭の問題に集中して取り組んだ経験が、娘の精神面を強くしました。

本人はV講義の後、次のように明確な目標を立てました。
・算数：左側で間違えてよい問題は最低2問。大問2~4の(1)は取りに行く。全体で6割は確実に取れるようにする。
・今後力を入れるべき課題：算数…速さ、場合の数、割合と比。国語…比喩表現、心情の整理。
これらを克服し、香蘭2月1日絶対合格。

そして、添削や講義の出題のうち、誤答や上記苦手単元の直しを丁寧に行い、解けるまで類題に取り組みました。

今年の香蘭は昨年以上に模試での偏差値が上がり、倍率も高く、心配が付きませんでした。直前には、伴野先生にお電話し、親としての不安を聞いていただきました。娘の強みを見つけてはげましてくださったこと、どんなに心強かったことでしょう。1月下旬には「試験場に向かう君へ」というお手紙が届き、温かいメッセージに励まされました。また、試験当日には、先生方が香蘭で待っていてくださり、娘と握手して勇気づけてくださいました。「だいじょうぶ私はきつとうまく行く」というカードを、娘は大事にかばんにしまい、試験会場に笑顔で入って行きました。国語の出題形式が昨年と少し変わり戸惑いを覚えた以外、算数は対策を繰り返してきた通りに取り組むことができたようです。

添削指導をはじめ、先生方には、一貫して温かいお言葉で支えていただき、言葉の力を感しました。伴野先生、見藤先生の丁寧なご指導で香蘭合格への道筋をつけていただきました。本当にありがとうございました。